

6月22日(土) 10:10~12:10 C会場

14. 働き方改革の方向性：効果的な組織としての取り組み

座長：松浦 弘(福岡県済生会福岡総合病院院長)
内山明彦(独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院院長)

- (1)「行政から見た医師の働き方改革について」
佐々木 康輔(厚生労働省医政局医事課医師等医療従事者働き方改革推進室室長)
- (2)「タスクシェアをベースにした組織的な働き方改革」
岡田 靖(国立病院機構九州医療センター副院長/統括安全衛生管理者)
- (3)「当院のタスクシフトと意識改革の効果」
佐藤清治(佐賀県医療センター好生館理事長特別補佐)
- (4)「需要と供給のマッチングを目指した組織的な女性外科医キャリア継続支援」
永吉絹子(九州大学病院消化管外科(I))

6月22日(土) 10:10~12:10 F会場

15. 口腔から全身の健康支援とQOLの改善を目指す医療連携～さまざまな合併症の予防とQOLの向上を目指した口腔ケア最前線～

座長：青木久恵(福岡看護大学基礎・基礎看護部門基礎看護学分野教授)
馬場 チエミ(百年橋リハビリテーション病院看護部長)

- (1)「エビデンスに基づいた口腔ケア実践のための基礎知識～口腔と全身の関係、オーラルフレイル～」
晴佐久悟(福岡看護大学基礎・基礎看護部門教授)
- (2)「さまざまな全身疾患を有する患者の合併症予防と回復に向けた口腔ケア最前線」
森田浩光(福岡歯科大学成長発達歯学講座障害者歯科学分野教授/総合歯科学講座訪問歯科センター教授)
- (3)「歯科併設のない病院における口腔ケア委員会の運用と口腔ケアの取り組み」
石田朱美(福岡ハートネット病院院長代理)
- (4)「歯科併設のない病院における歯科衛生士介入の取り組み」
久保山 裕子(一般社団法人福岡県歯科衛生士会副会長)

6月22日(土) 10:10~12:10 G会場

16. 地域医療連携(病院から地域)に於いて薬剤師は本当に役に立っているかー役に立てるのか、多職種からは何を期待されているのかー

座長：折井孝男(東京医療保健大学大学院医療保健学研究科臨床教授)
福田 ゆかり(鹿児島大学病院看護部管理室副看護部長)

- (1)基調講演
「地域における薬剤師の活躍のために～行政の取り組みと薬剤師への期待～」
大原 拓(厚生労働省医薬局総務課薬事企画官)
- (2)「薬局薬剤師として地域連携への薬剤師参加を目指した活動で気づいたこと」
大森眞樹(きらきら薬局/熊本県山鹿地区薬剤師会理事)
- (3)「心不全の地域医療において薬剤師に期待することー認定看護師の立場からー」
木村和江(昭和大学病院看護部慢性心不全看護認定看護師係長)
- (4)「明日の医療のために薬剤師に期待することー医師の立場からー」
山下暁士(名古屋大学医学部附属病院メディカルITセンター/ナゴヤガーデンクリニック)

6月22日(土) 13:25~15:25 B会場

17. 生き活きと働くために～第一線で活躍するスタッフの声～

座長：森田茂樹(純真学園大学副学長)
森田 勝(国立病院機構九州がんセンター院長)

- (1)基調講演
「職員の働きがい向上させる3つのポイント～インナーブランディングの視点から～」
裴 英洙(慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科/経営管理研究科特任教授)
- (2)「外科医の立場から考えるホスピタルマネジメント」
西澤祐吏(国立がん研究センター東病院大腸外科・クオリティマネジメント室室長)
- (3)「診療看護師(NP)として輝ける理由～患者・医療者の全方向におけるwin-winな関係性の実現を目指して～」
中原未智(国立病院機構長崎医療センター外科診療看護師)